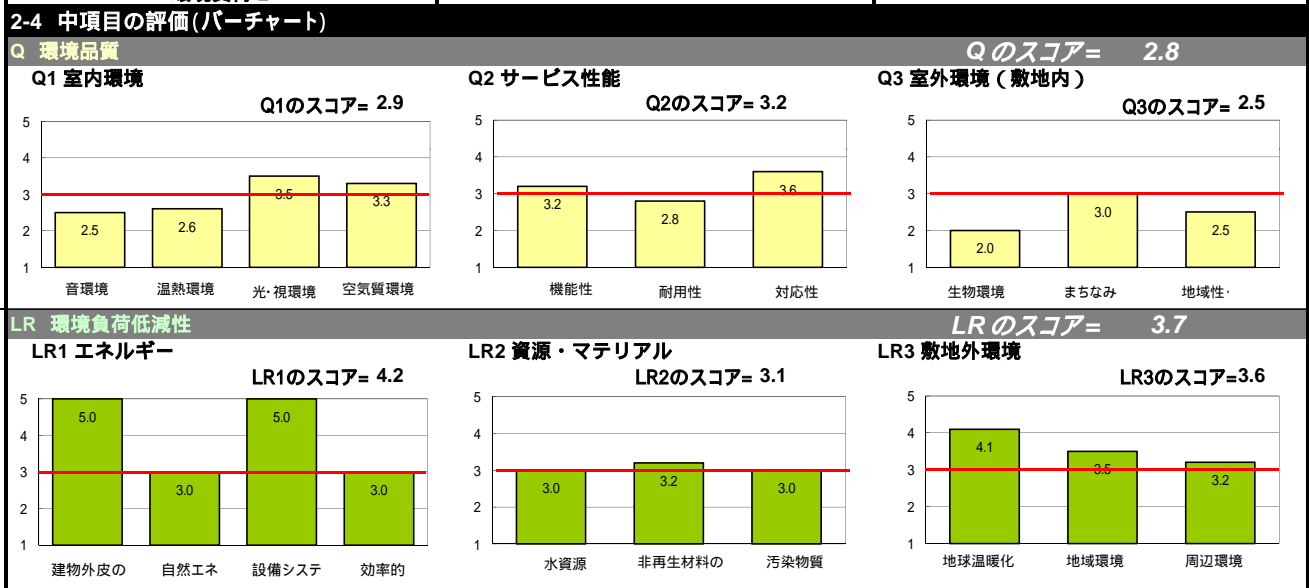
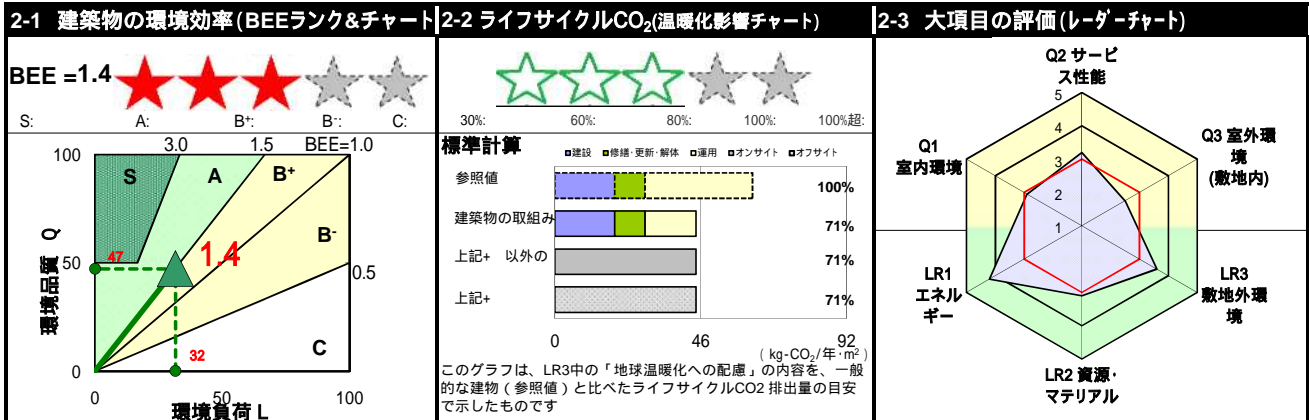


1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(株)ハマキョウレックス綾瀬第2センター新築工事	階数	地上2F		
建設地	綾瀬市吉岡字道庵橋2668-1他30筆	構造	S造		
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	150 人		
気候区分		年間使用時間	2,700 時間/年		
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2016年1月 予定	評価の実施日	2014年6月15日		
敷地面積	24,442 m ²	作成者	(株)竹下一級建築士事務所		
建築面積	11,106 m ²	確認日	2014年6月17日		
延床面積	20,898 m ²	確認者	(株)竹下一級建築士事務所		



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>外皮に断熱施工することにより建物の熱負荷低減に配慮した。また、高効率な設備を積極的に採用している。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>内装仕上げ材、合板類、塗装剤、接着材はすべてF以上を使用する。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>レストスペースに加え喫煙室、自動販売機を設置している</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>敷地幅を大きく設けているので敷地内の風通りが良い。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>外皮に断熱施工をすることにより外部からの熱負荷を軽減している。高効率な個別空調システムとLED照明器具を採用し一次エネルギーを低減している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>大便器、小便器、洗面器に節水器具を採用し節水に取り組む。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>屋外照明はグレアや上方への漏れ光の少ない器具を選定。広告物照明なし。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと。評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される